

令和元年台風15号、19号の農地・農業用施設の被害状況(東京都)



台風19号:奥多摩町(わさび田の流出)

昨年9月、台風15号は伊豆諸島や千葉県を中心とした関東地方に強風による大きな被害をもたらしました。そしてそのわずか1か月後の10月、再び関東地方を大型で強い台風19号による大雨が襲いました。東京都の農地・農業用施設は、台風15号で島しょ町村で53百万円、台風19号では多摩地域の市町村で3,205百万円の被害額となり、関東農政局による災害査定が15号が11月28日、19号が12月16日～19日にかけて行われ、令和3年度まで復旧工事が実施されることになりました。

台風15号 倒木状況(新島村)

被害の状況

台風15号

被害額:53百万円

- ・農道(ガードレール損壊、路肩損壊、倒木)(島しょ1町2村)
- ・農業用水 パイプライン破損(島しょ1村)

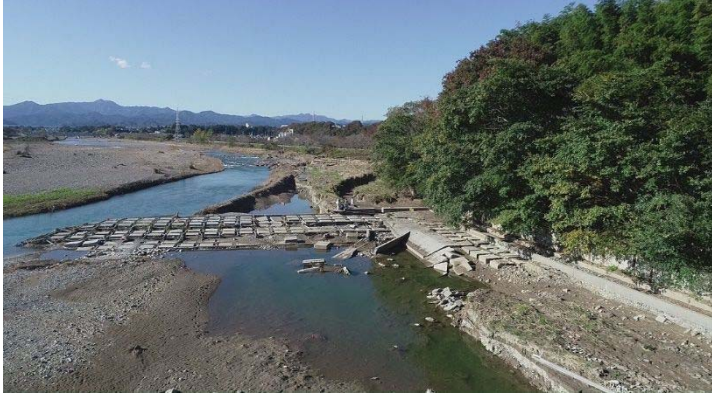


台風19号

被害額:3,205百万円

- ・ワサビ田流出145か所:2,360百万円(1町)
- ・農地への土砂流入、堰の損壊、畑の冠水等:845百万円(8市1村)

台風19号 堰の損壊(あきる野市)



台風19号 畑の冠水等(あきる野市)



台風19号 農地への土砂流入(八王子市)

